

阪神から東北、 そして日本を考える市民フォーラム ～冬が来る前に我々ができること～

日時：平成23年**11**月**13**日(日)10:30～17:30(開場10:00)

場所：兵庫県立美術館ミュージアムホール【定員250名】
(JR灘駅より南へ徒歩10分 ※詳細は裏面をご覧ください)

参加無料
予約不要

3.11から7ヶ月。被災地からは、復興の「フ」の字も見えないとの悲鳴が聞こえてきます。この冬を越せない人々が出るかもしれません。阪神大震災を経験した我々のこれまでの活動を振り返り、今後、阪神から何が出来るのかを考える市民フォーラムを企画しました。誰でも参加自由です。どうか奮ってご参加ください。

プログラム

【総合司会：長尾和宏/黒田裕子】

●第1部● 各団体の被災地活動報告

ファシリテーター：栗野真造氏

- 10:30～ 関西学院大学学生山本翔子さん『がれき撤去活動を通して復興を考察』
- 11:00～ 神戸大学学生頼政良太さん『足湯を通して復興のあり方を考察』
- 11:30～ その他ボランティア団体による報告(未定)



当日
ボランティア
募集中!!

●第2部● 被災地支援のこれまでと今後への提言

- 13:00～ 阪神高齢者障害者支援ネットワーク理事長 黒田裕子氏
『災害看護師からの提言』
- 13:30～ 社会福祉法人阪神共同福祉会 理事長 中村大蔵氏
『住まいに仮はあっても、生活に仮はない』
- 14:00～ 長尾クリニック院長 長尾和宏氏
『共震ドクターから診た被災地支援』



14:30～ 福島県相馬市長 立谷秀清氏

『ポスト3.11 福島県の現状と復興』(仮)



16:00～ パネルディスカッションー立谷市長を囲んで、

被災地支援と日本の未来を考えるー

立谷秀清市長・中村大蔵・学生代表・丸尾多重子

(つどい場さくらちゃん代表)



- 17:00～ 17:30 みんなで歌おうよ♪『いま僕にできること』etc...
シンガーソングライター 上田和寛(たかひろ)さん

18:00～ 懇親会【要予約】立谷市長他、特別ゲスト参加 ※詳細は裏面をご覧ください

会場へのアクセス

兵庫県立美術館ミュージアムホール

JR 灘駅より南へ徒歩10分
阪神 岩屋駅より南へ徒歩8分
阪急 王子公園より南へ徒歩20分

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1
TEL 078-262-0901



- 主催 阪神から東北を支援する会(代表 長尾和宏/黒田裕子)
- 後援 NPO法人 阪神高齢者・障害者支援ネットワーク
NPO法人 日本ホスピス・在宅ケア研究会
NPO法人 つどい場さくらちゃん
ケアネット尼崎
地域を結ぶ笑顔の会
つながりの会
阪神ホームホスピスを考える会
阪神NPO連絡協議会
医療法人社団 裕和会
長尾クリニック
あいあいケアプランセンター
訪問看護ステーション ゆうゆう
在宅ステーション かがやき

当日集まった募金は全て相馬市震災孤児等支援金支給基金へ募金させていただきます。

お問い合わせ & 当日ボランティア募集受付

FAX 06-6412-9396

メール koho@nagaoclinic.or.jp

担当:長尾クリニック内 廣岡・中村

懇親会のご案内

時間: 18:00~20:00
場所: 同会場内2F レストラン ラピエールミュゼ
会費: 3,000円(学生2,000円)
締切: 11/10(木)着分
申込方法:
メール 氏名・参加人数・連絡先を記入の上、koho@nagaoclinic.or.jp
(件名「11/13懇親会希望」としてください。)
FAX 下記に記入の上、06-6412-9396までお送りください。

氏名: _____ 参加人数: _____人
連絡先: _____